



# 2025年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2025年2月6日

上場会社名 日本ルツボ株式会社  
コード番号 5355 URL <https://www.rutsubo.com/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長  
配当支払開始予定日  
決算補足説明資料作成の有無 : 無  
決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東  
(氏名) 西村 有司  
(氏名) 岡本 聡  
TEL 03-3443-5551

(百万円未満切捨て)

## 1. 2025年3月期第3四半期の連結業績(2024年4月1日～2024年12月31日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	7,236	0.5	347	63.5	372	68.9	234	39.7
2024年3月期第3四半期	7,272	13.5	212	19.0	220	2.8	168	31.3

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 236百万円 (45.9%) 2024年3月期第3四半期 162百万円 (1.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	35.45	
2024年3月期第3四半期	25.30	

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期第3四半期	11,219	5,448	48.6	822.08
2024年3月期	10,684	5,292	49.5	798.55

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 5,448百万円 2024年3月期 5,292百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期		0.00		12.00	12.00
2025年3月期		0.00			
2025年3月期(予想)				18.00	18.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,000	4.1	550	64.6	600	74.3	400	40.0	60.22

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年3月期3Q	7,045,200 株	2024年3月期	7,045,200 株
期末自己株式数	2025年3月期3Q	417,355 株	2024年3月期	417,355 株
期中平均株式数 (四半期累計)	2025年3月期3Q	6,627,845 株	2024年3月期3Q	6,647,005 株

添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当四半期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当四半期の財政状態の概況 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	8
(セグメント情報等の注記) .....	9

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、一部で足踏みがみられたものの景気の緩やかな回復が継続しました。先行きについては、各種の政策効果もあって今後も景気の緩やかな回復が継続していくことが期待されますが、海外経済の動向や物価高の影響などを十分に注視する必要があります。

当社グループを取り巻く関連業界におきましては、主要取引先である自動車関連産業は、生産・販売台数が足元で前年同月比減少しており、先行き不透明な状況にあります。

鉄鋼産業は、建設業・製造業ともに需要に弱さが見られ、また粗鋼生産量が前年同月比で減少するなど、予断を許さない状況にあります。

このような状況のなか、当社グループは営業と技術が一体となり、主力製品や新製品の拡販活動を積極的に推進してまいりました。その結果、この厳しい状況下ではありますが、当第3四半期連結累計期間の売上高は72億3千6百万円とほぼ前年同四半期並みを確保することが出来ました。利益面では、営業利益は3億4千7百万円（前年同四半期比63.5%増）、経常利益は3億7千2百万円（前年同四半期比68.9%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は2億3千4百万円（前年同四半期比39.7%増）となりました。

### ①事業の分野別業績

鑄造事業は、主力製品の販売増加により、売上高33億1千1百万円（売上高比率45.8%）と前年同四半期比3.1%増加いたしました。

鉄鋼事業は、当社がメンテナンスを担当する高炉での受注減により、売上高8億3千3百万円（売上高比率11.5%）と前年同四半期比7.9%減少いたしました。

工業炉事業は、フリーダム炉の受注が順調に進みましたが前年に若干及ばず、売上高6億5千5百万円（売上高比率9.1%）と前年同四半期比7.3%減少いたしました。

環境・工事事業は、民間焼却設備を中心に安定した受注を確保し、売上高18億7千5百万円（売上高比率25.9%）と前年同四半期比7.9%増加いたしました。

不動産事業は、売上高2億8千1百万円（売上高比率3.9%）と前年同四半期比1.3%減少いたしました。

塗料循環装置事業は、受注案件の進捗の影響等もあって、売上高2億7千8百万円（売上高比率3.8%）と前年同四半期比34.5%減少いたしました。

### ②セグメントの業績

耐火物事業の売上高は41億6千1百万円（売上高比率57.5%）と前年同四半期比0.5%増加し、営業利益は3億8千6百万円と前年同四半期比12.6%増加いたしました。エンジニアリング事業の売上高は25億1千4百万円（売上高比率34.7%）と前年同四半期比3.8%増加し、営業利益は3億6千万円と前年同四半期比45.7%増加いたしました。不動産事業の売上高は2億8千1百万円（売上高比率3.9%）と前年同四半期比1.3%減少し、営業利益は1億6千8百万円と前年同四半期比2.9%減少いたしました。その他事業の売上高は2億7千8百万円（売上高比率3.8%）と前年同四半期比34.5%減少し、営業損失は5千6百万円（前年同四半期は2千9百万円の営業損失）となりました。

### (2) 当四半期の財政状態の概況

当第3四半期連結会計期間末の流動資産は、前連結会計年度末比1億7千2百万円（2.6%）増加し、68億3千4百万円となりました。

当第3四半期連結会計期間末の固定資産は、前連結会計年度末比3億6千2百万円（9.0%）増加し、43億8千4百万円となりました。主として、新規の製造設備を取得したことによるものです。

これにより、当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末比5億3千4百万円（5.0%）増加し、112億1千9百万円となりました。

当第3四半期連結会計期間末の流動負債は、前連結会計年度末比2億2千8百万円（6.2%）増加し、38億9千9百万円となりました。

当第3四半期連結会計期間末の固定負債は、前連結会計年度末比1億5千万円（8.7%）増加し、18億7千1百万円となりました。主として、長期借入れによるものです。

当第3四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末比1億5千5百万円（2.9%）増加し、54億4千8百万円となりました。

この結果、当第3四半期連結会計期間末の自己資本比率は48.6%（前連結会計年度末は49.5%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期の通期連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）につきましては、2024年5月9日に公表いたしました連結業績予想及び配当予想から修正を行っておりません。

なお、業績予想を見直す必要が生じた場合は、速やかに開示する予定です。

(注) 上記の業績予想につきましては、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。